

環境教育の実践

守谷市立高野小学校 担当 吉田 みつ子

1 はじめに

本校の校庭の南側には山があり、東側からは広大な水田が眺められ、四季折々の風景を楽しむことができる。こうした身近な自然と触れ合う体験を通して、自然環境への興味・関心を高めるとともに、自主的・積極的に環境保全活動に取り組むことができる児童の育成を目指して環境教育を進めている。

2 実践

(1) 各学年の取り組み

① 低学年

生活科の学習では、近隣の公園を探検したり、一人一鉢栽培でアサガオやミニトマトを育てたりする活動を行った。また、2年生が近くの用水路でザリガニ釣りをした際には、地域の方の協力を得て、他の身近な生き物にも触れることができた。



② 中学年

理科や社会科、総合的な学習の時間において環境教育を取り入れている。理科ではハウセンカやツルレイシを育て、生き物と季節とのかかわりを学習し、社会科や総合的な学習の時間では、「まち探検」「高野史跡巡り」「常総環境センター」「上下水道」の学習を通して、自分たちのまちの自然を大切にする心の育成に取り組んでいる。



③ 高学年

理科や社会科、総合的な学習の時間において環境教育を取り入れている。植物の成長や動物の誕生の学習を通して、植物や動物が自然と深いかかわりがあることを学習し、社会では、自然環境が人々の生活や産業と密接に関連をもっていることを学習する。また、5年生は総合的な学習の時間に「米作り体験」を行うことで、人々の努力や苦労についても気付くことができるようにし、自主的・積極的に環境保全活動に取り組んでいこうとする児童の育成を目指している。

(2) 児童会活動の取り組み

①委員会活動

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| ア 栽培委員会 | ・花壇、プランターの整備 | ・笑顔の花を咲かせよう集会 |
| イ ボランティア委員会 | ・ペットボトルキャップ回収 | ・緑の羽根募金活動 |
| ウ 飼育委員会 | ・生き物の飼育 | |
| エ 環境委員会 | ・校舎内外の清掃 | ・掃除用具入れの点検 |

② クラブ活動

野外活動クラブでは、自然環境を生かした様々な活動を行い、自然環境への興味・関心を高めている。

- | | |
|------------------|-----------|
| ・春→校庭の自然探しビンゴゲーム | ・夏→ザリガニつり |
| ・秋→凧揚げ | ・冬→スモーク作り |



3 考察と課題

校内外の豊かな自然環境を活用して、各学年の発達段階に応じた学習を取り入れることができた。低学年では、遊ぶ・育てる・触れるなどの活動を通して四季の変化に気付いたり自然の楽しさや大切さを感じたりすることができた。中学年では、地域の史跡や歴史を学習する中で故郷を大切にする心と市内の公共施設の見学を通してまちの自然を大切にしようとする心を育むことができた。高学年では、自然環境が自分達の生活に深くかかわっていることを学び、進んで環境保全に努めていこうとする意識が高まった。

今後も児童の発達段階に応じた環境教育を行い、学年間・教科間でも連携を図っていくようにする。また、環境保全の取り組みに関しては、家庭と地域社会との連携も図っていききたいと考える。

